



まりの会

(東京・スポーツ連盟北区)

1960年代、毎年開催された「地区スポーツ祭典」を通して、町にあふれる若者の「日常的にスポーツをやりたい」という要望が寄せられました。それに応えて、スポーツ連盟北区の前身である「北区スポーツ協議会」がバレーとバスケットのクラブづくりを呼びかけ、そこに集った若者によって、1974年6月8日に結成。「まりの会」の名称は、若い保育士さんらの提案でつけられました。

結成以来43年間、毎週土曜日の夜間に定例練習会。区内の小中学校体育館を借りて、男子チーム、女子チームに分かれて練習を重ねています。スポーツ連盟北区のバレー協議会が主催するリーグ戦、オープン大会などにエントリー。その他、ミックスバレー、シニアバレー大会も楽しんでいます。



経験を問わず、誰もが参加できるクラブで、過去には、中学生、高校生から60歳過ぎの方までいました。現在もその精神を継承して活動しており、女子選手の中心には、結婚・出産・子育てをしながら、クラブに復帰する人が何人もいます。今の課題は「若手チーム」の結成です。(萩原純一さんより)